

メディアオダール適正使用委員会 第六回（リモート開催）議事録

2021年6月9日（水）午後8時よりリモート開催にて委員会を開催した。

出席委員は全員オンラインミーティングツール Zoom により本委員会に出席した。

なお、議事に先立ち参加者全員が、一堂に会するのと同等に十分な意見交換ができるかを相互に確認した。

委員の総数：6名

出席委員数：6名（関連学会有識者及び薬剤師5名、弁護士1名）

上記のとおり弁護士、関連学会有識者及び薬剤師の過半数の出席があったため、議長である内山委員長が開会を宣し議事を進行した。

- 議 題：①症例数確認等の確認状況
②症例数確認に非協力的な医師への警告の基準
③調剤責任者変更の履歴共有
④薬局による医師検索の状況
⑤確定診断医師Ⅱの登録状況

① 症例数確認等の確認状況

事務局より、2021年4月分の症例数及び異常納入の確認状況について報告を行った。

② 症例数確認に非協力的な医師への警告の基準

今後、症例数及び異常納入の確認に対して継続して協力が得られない状況になった際の医師への対応について委員長より議場に諮ったところ、満場一致で下記内容に決定した。

- ・症例数確認が3ヶ月分滞留した時点で、注意喚起として、症例数確認に協力いただきたい旨を記載した依頼状を該当医師へ配布すること
- ・依頼状を配布しても協力が得られない場合は、依頼状の配布を最長3ヶ月継続すること
- ・依頼状の配布を3ヶ月継続しても協力が得られない場合は、事務局からその旨を適正使用委員会に報告し、適正使用委員会を招集した上で議場に諮る、またはメールにて審議を行い、該当医師に対して警告文を发出すること

③ 調剤責任者変更の履歴共有

事務局より、2021年3月1日から2021年5月31日までに調剤責任者変更が行われた薬局について報告を行った。

④ 薬局による医師検索の状況

事務局より、登録薬局による2021年4月分の医師検索の状況を報告した。納入実績があるにもかかわらず検索0回の薬局が存在することについても報告がなされた。

2021年4月に本稼働したばかりであるため、現時点では特段の対応はとらず、継続して検索回数を注視していくこととなった。

⑤ 確定診断医師Ⅱの登録状況

事務局より、2021年4月1日から2021年5月31日までに適格性審査を通過した確定診断医師Ⅱについて報告を行った。

以上をもって本日のオンラインミーティングツール Zoom を用いた本適正使用委員会は、終始異常なく議事の審議が終了したので、議長は午後9時閉会を宣言した。

上記議事の経過要領及び結果を明確にするため、本議事録を作成し、議長及び出席委員1名が記名押印する。

2021年6月9日

モディオダール適正使用委員会

議長 委員長 内山 真

委員 井上 雄一